 帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


情報科学基礎 情報学(2)

中野秀男
情報メディア学科

1 情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16


今日の話

- ▶ 旬の話(1): 日経新聞がお正月の特集したAI
- ▶ 質問やコメントの回答
- ▶ 旬の話(2): うめきた再開発とIT/ICT
- ▶ 広がるIT/ICT
 - ▶ 都市(計画)と情報学
 - ▶ IT/ICTはいろいろな分野で使われている
 - ▶ 農業: 植物工場、IoTの利活用(前回)
 - ▶ 観光: 団体旅行から個人旅行へ(前回)
 - ▶ 環境: Green IT (Green of IT, Green by IT) (前回)
 - ▶ 教育: e-learning, Blended learning

▶ 2 情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

旬のAI

- ▶ お正月の日経新聞のAI特集から
 - ▶ 「AI入ってる？」
- ▶ 家事: 片付けは任せた
- ▶ 農業: 水やりはプロ並み
- ▶ 建設: 現場の強力援軍
- ▶ AIスピーカー: Amazon Home, Google Echo
- ▶ お散歩の友(ロボホン), 癒しのアイボ
- ▶ AIの短所(教材倉庫で)

▶ 3 情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

質問とコメント(1)

- ▶ 仲の悪い二人に似せた二つの人工知能は仲が悪くなるか
- ▶ 今後、AIを取り入れて欲しいと思うものは
- ▶ カレンダーとAIが秘書のようになる？
- ▶ Pepperは顔は認識しなくとも、人の声は敏感に反応するか
- ▶ Pepperに今後増えたとしたら、どのような機能が
- ▶ Pepperに話しかけると振り向くのはマイク
- ▶ Pepperの動きが少し怖かった
- ▶ Pepperは二足歩行にならないか
- ▶ Pepperのだす声はどうやって
- ▶ Pepper同士で会話させるとどうなるか
- ▶ あと10年後にはPepperよりすごいロボットが出てくる

▶ 4

情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16



質問とコメント(2)

- ▶ ロボホンの逆立ちに2年かかった
- ▶ NAOは気になった
- ▶ ロボットが本物の人のようにボンボン言葉が返ってきたい
- ▶ ロボットが料理を作る時代はもうすぐか
- ▶ ロボットはどうやって動いているのか
- ▶ バスにも遅延を教えてくれるアプリがあれば
- ▶ 屋内用のGPSは難しいか

▶ 5

情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16



質問とコメント(3)

- ▶ 植物工場でなぜ若干の風が
- ▶ 植物工場のITとの関係性は
- ▶ 人が作った方が、土を使った方が美味しいと思う
- ▶ 7次産業はあるか
- ▶ 自分のところだけ温度調整できたい
- ▶ Green by IT。帝塚山学院大学に採用を
- ▶ 宇宙と情報についてもっと知りたい

▶ 6

情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16



質問とコメント(4)

- ▶ iPhoneに入っている天気予報はなぜ全然正確でないか
- ▶ ほとんどの人がiPhoneなのに、なぜAndroidか
- ▶ アメダスというアプリを使っているか
- ▶ ZOZOタウンの社長がお金を

▶ 7

情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16



旬の話：うめきた再開発とIT/ICT

- ▶ 街ができるのは10年、20年、50年、100年のスパン
- ▶ IT/ICTは一瞬の世界
- ▶ どう解決するか
- ▶ 北ヤード(大阪駅北側の貨物駅)を更地に
- ▶ 更地なので最初から情報通信基盤も設計できる
 - ▶ 既存のビルや道路にインフラを引くのは大工事
- ▶ 2005年あたりから中野も参加して
 - ▶ 都市計画屋とIT屋がインフラ基盤を提言(2008年3月)
- ▶ 2013年春に街開き
- ▶ 36機の目的をもったデジタルサイネージ
 - ▶ 帝塚山学院大学も総務省の匿名化人流解析実験に参加
- ▶ グランフロント北館3FのThe Labで佐藤先生の作品

▶ 8

情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16



都市計画とIT/ICT(1)変化

- ▶ 都市計画屋さんが設計、構築して
 - ▶ 要求通りに電気、水道、ネットを引く
- ▶ いろいろな機器が進化している
 - ▶ パソコン → スマホ、タブレット
 - ▶ 天吊プロジェクター → 携帯プロジェクター
- ▶ ネットも無線で自由自在に
 - ▶ 都会では


▶ 9

情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16




都市計画とIT/ICT(2)

- ▶ 街にある装置
 - ▶ 監視カメラ
 - ▶ スピーカ
 - ▶ 携帯電話やスマホのキャリアのアンテナ
 - ▶ 無線LANのAP(アクセスポイント)
 - ▶ 案内のためのQRコード(2次元バーコード)
 - ▶ いろいろなセンサー
 - ▶ 人感センサー、湿度センサー、
 - ▶ デジタルサイネージ(電子看板)
- ▶ デジタルサイネージ
 - ▶ 表示型
 - ▶ 端末型

▶ 10 情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


都市計画とIT/ICT(3)街が変わる

- ▶ ストリートファニチュア
 - ▶ 昔は電話ボックスがストリートファニチュア
 - ▶ これからはデジタルサイネージがストリートファニチュア
- ▶ デジタルサイネージ
 - ▶ コンピュータのディスプレイが街に出た
 - ▶ 誰にでも見えるからプライバシーが
 - ▶ 広告にはいいだろう
 - ▶ タッチパネル方式で端末に
 - ▶ スマホやタブレットと連携すると便利
 - ▶ センサーを組み込むと周りの人や物の状態も
- ▶ デジタルサイネージを箱だと考えると
 - ▶ ディスプレー+電源がある+ネットがある

▶ 11 情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

教育とIT/ICT

- ▶ 教育から個々の学習に
- ▶ 教育は多くの教材(講義VODや利用法ビデオ)がネットに
- ▶ MOOCやJMOOC
 - ▶ 最高の講義がネットに
- ▶ 問題は個々が理解できるか?
- ▶ Learning Pyramid
 - ▶ 聞くだけだと理解度は10%
- ▶ Blended Learning
 - ▶ テーマや学習者に応じて教え方を工夫する

▶ 12 情報科学基礎 情報学(2) 2019/1/16  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY
